

小学生が創る宮川未来の森②

～植樹体験～

大台町立宮川小学校



ね
ら
い

- ・体験を通して、自然環境への主体的なアプローチを行い、将来の環境保全活動につながる素地を養う。
- ・作業を通して地域の人と関わることで、コミュニケーション能力を養う。

子どもたちは、教室で、大台町の森林についてや、樹木の生長、植樹方法などを学習しました。

次に、学校のグラウンド法面に植樹をしました。植樹は、木の種類によって生長が異なることや、隣接する木がどのように影響し合うかなどを考えながら植えることができました。植える作業はあっという間でしたが、子どもからは「この小さい木々が、周りにある森のようになるなんて今は想像できないけど、生長が楽しみです。」という感想が聞かれました。

プログラム概要

内容	植樹体験
時間	1時間 40分
場所	小学校グラウンド法面
対象	宮川小学校 5年生 11人
講師	・森のせんせい： 特定非営利活動法人大杉谷自然学校 ・宮川森林組合
備考	大台町小学生が創る宮川未来の森 (植樹体験)事業